

# 筑波技術大学保健科学部鍼灸学専攻主催シンポジウム『希望をつなごう』

日時：2021年10月30日(土) 10:30～15:00

場所：オンライン開催(ウェビナー)

**ご挨拶** このたび、視覚に障害のある人の未来に、また、私達の学術領域である鍼灸あん摩マッサージ指圧の未来に希望をつなぎたいと切望し、本シンポジウムを企画しました。

興味・関心のある方のご参加を歓迎いたします。(筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻長・殿山 希)

10:30 ご挨拶・開催の辞

## 午前の部

### 講演1『ポストコロナの未来へ・眼科編』

座長：佐々木 健(筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻・准教授)

演者：陳 進志(あさひがおか眼科 院長)

演者紹介：東北大学医学部卒業、医学博士(東北大学)。

所属学会として、日本眼科学会、日本緑内障学会、日本ロービジョン学会、日本アレルギー学会など。

### 「鍼灸手技療法を知ろう」

鍼灸学：石崎 直人(筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻・教授)

あん摩マッサージ指圧：殿山 希(筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻・教授)

東西医学：鮎澤 聡(筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター長・教授)

12:00～13:00 ランション企画『大学で鍼灸手技療法を学ぼう』学生や卒業生、教員の声が聞こえます!

## 午後の部

### 講演2『ポストコロナの未来へ・就労編』

座長：佐々木 健(筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻・准教授)

演者：大胡田 誠(おおごだ法律事務所 代表)

演者紹介：2006年 司法試験合格、全盲で司法試験に合格した日本で3人目の弁護士。

日弁連 障がいのある人に対する差別を禁止する法律に関する特別部会 委員(2009年～) など。

### 対談『卒業から今日までの歩みと未来の同窓生へのメッセージ』

ゲスト：久下 浩史(大阪医科薬科大学附属病院 麻酔科・ペインクリニック 技術職員)。

ゲスト紹介：1995年3月 筑波技術短期大学視覚部鍼灸学科卒業、1997年4月より現職。

2008年3月 博士(社会福祉学)(九州保健福祉大学)。

聞き手：志村 まゆら(筑波技術大学保健科学部保健学科鍼灸学専攻・准教授)

### 特別講演『視覚に障害のある生徒の教育・個性豊かな我が子の子育て』

演者：大泉 恒彦(元北海道高等盲学校 校長)。俳優・大泉洋の父。

演者紹介：1957年3月 北海道学芸大学(現北海道教育大学)旭川分校卒業。

1961年3月 東京教育大学教育学部特設教員養成部普通科卒業。その後、盲学校数校で教員を務め、

1994年4月 北海道高等盲学校校長。

1997年3月 定年退職後も、専門学校非常勤講師や女性相談援助センター保護指導員等を務めた。

14:55 閉会の辞